



ロータリーに輝きを

FUJIEDA SOUTH ROTARY CLUB

藤枝南ロータリークラブ会報

例 会：毎週金曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL：054-641-3321
 事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL：054-647-2300 FAX：054-647-2040
 E-mail:club1991@fujieda-rotary.org

会長：伊藤 彰彦 副会長：内山 淑夫 幹事：渡邊 芳隆 副幹事：竹田 敏和

第1128回



<http://www.fujieda-rotary.org>

- ソング 四つのテスト・春のあがわ
- ソングリーダー 平原 望君

■ 会長報告

伊藤 彰彦君

みなさん、こんにちは。いよいよ桜が開花して本格的な春到来となりました。



来週は、稲葉さんの富洞院さんのご

協力を頂き、お花見例会を開催いたします。基本は野外例会ですから食事をとっていただき解散ということになります。親睦委員の方で企画もあるようですから、時間が許せる方はゆっくりと花見を楽しんでいただきたいと思います。親睦小委員長の寺田さんがこの日の参加が当クラブへの最後になりますので、皆さんで労をねぎらって頂ければと思います。

また、今回理事の皆さんには、理事会のご案内が4/3と4/10で理事会のご案内が行ってしまいご迷惑をおかけいたしました。今回の理事会は4/10となりますのでよろしくお願いいたします。なお、議題に中に入っていませんでしたが、5月に予定してます創立記念例会の内容について報告いただければありがたいと思います。池ヶ谷委員長よろしく願いいたします。

今週は特に会長報告もあまりありませんので、このくらいにさせていただきます。

■ 幹事報告

渡邊 芳隆君

- ・第2620地区より
2015年4月のロータリーレートは、1ドル＝118円です。
(参考)3月ロータリーレート：118円
地区大会 DVD 送付のご案内が届いております。

■ 出席報告

杉浦 聡君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
39/46 84.78%	37/46 80.43%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○渡辺君 池谷君 川口君 鈴木寿君
富澤賢君 中村君 藪崎君

(2)メイクアップ者

小山 明良君(藤枝) 佐野 芳正君(藤枝)
富澤 静雄君(藤枝) 渡辺 哲朗君(藤枝)
早川 清人君(藤枝) 望月 誠君(藤枝)
富澤 賢一君(藤枝)

■ スマイルBOX

富澤 賢一君

- 3月25日、ゴルフ同好会の第3回コンペを葛城ゴルフクラブで行いました。4月3日から、行われるヤマハレディースオープンコース設定の為、参加者が大変苦勞致しました。そんな中、スコアは今3つでしたが、バスクロと馬券を頂きました。第4回の同好会の多数の皆様のご参加をお待ちしております。

渡邊 芳隆君

スマイル累計額 449,150円

■ 会員卓話

『私が今はまっ
ているもの・・・』
桑原 茂君



藤枝南ロータリークラブで桑原と言えば、みなさん、(あのゴルフバカか・・・)と思われる方が多いと思います・・・この会に入会させてもらって一番最初に自分の居場所を作れたのが、ゴルフ部でした・・・もちろん、今でもゴルフにはまっていますが、最近は読書にはまりだしました・・・

きっかけは、少し前に百田尚樹の永遠のゼロがはやったと思いますが、私も万人に同じでどんなもんか少し覗いてみるか・・・がきっかけでした・・・読み始めて半分・・・太平洋戦争を舞台にしたゼロ戦のストーリー・・・なんとなく、感動も思いもなく読み進めているだけでした・・・でも、残り3分の一くらいから・・・私の心が騒ぎはじめ・・・最後は、もう涙が止まりませんでした・・・初めての経験でした・・・本読んでこんなに涙したのは・・・本ってこんなに感動できるんだと気づいてからは、結構読み漁りました・・・百田尚樹は読破・・・そのあと池井戸潤ももう少しで読破・・・

子育ても一段落して、自分の時間が増えてくるこれから・・・素敵な本に出会うことを楽しみに読書をしていきたいと思っています。

■東日本大震災追悼式の宮城県遺族代表、菅原彩加(さやか)さん(19)＝石巻市出身＝のことば・・・

しばらく流された後、私は運良く瓦礫(がれき)の山の上に流れ着きました。その時、足下から私の名前を呼ぶ声が聞こえ、かき分けて見ると釘や木が刺さり足は折れ変わり果てた母の姿がありました。右足が挟まって抜けず、瓦礫をよけようと頑張りましたが私一人にはどうにもならないほどの重さ、大きさでした。母のことを助けたいけれど、ここに居たら私も流されて死んでしまう。「行かないで」という母に私は「あり

がとう、大好きだよ」と伝え、近くにあった小学校へと泳いで渡り、一夜を明かしました。震災で失った物はもう戻ってくることはありません。被災した方々の心から震災の悲しみが消えることも無いと思います。しかしながらこれから得ていく物は自分の行動や気持ち次第でいくらでも増やしていける物だと私は思います。前向きに頑張っ生きていくことこそが、亡くなった家族への恩返しだと思い、震災で失った物と同じくらいの物を私の人生を通して得たいように、しっかり前を向いて生きていきたいと思っています。

この記事を読み終えたとき・・・最初、理解ができませんでした・・・(行かないで)という自分の母親を置いて、(ありがとう)を伝えてそこから離れる・・・

でもよく考えてみると・・・それは、子供だからできたのです・・・

親は絶対に子供を置いて、そこを離れることができません・・・

私も子供の立場だったら・・・この子と同じことができたかもしれません・・・子供はやはり(生きたい)のです・・・親は、子供のために死ねます・・・でも子供は、親のために死ねない・・・いや、死んではいけないのです・・・

夢や希望を大きく持ち、これからの未来へ羽ばたいていくことが、子供の生きる道であると感じました・・・言い換えれば、子供は、親のために生きるということではないんだと思いました・・・

菅原さんには、これからも常に、前向きに強く生きて行ってほしいと思います。

なんかすごく深くて考えさせられる記事をでしたので皆さんに紹介させてもらいました・・・

漆畑 雄一郎君



例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
4/3(金) 第 1129 回	お花見例会	野外例会 (富洞院)
4/10(金) 第 1130 回	会員卓話⑱⑲	
4/17(金) 第 1131 回	会員卓話⑳㉑	
4/24(金) 第 1132 回	地区協議会報告	

(担当／飯田君)